

岩国市議会議員 松川たくじ の



◆編集・発行：松川
たくじ後援会事務
所◆岩国市麻里布
町3-8-2



市政活動便り

東西が一体となった中心市街地に
～岩国駅橋上化で変わる未来～

〈岩国駅・駅前広場の改修・改築〉

平成26年11月に長年の悲願であったJR岩国駅の改築が完了しました。駅は橋上駅として整備され、東西自由も完成、西口東口ともにエレベーター・エスカレーター・トイレも設置され、改札内には多機能トイレや各ホームにもエレベーター・エスカレーター等のバリアフリー化整備も整いました。今後は駅中店舗が配備され、東西が一体となった中心市街地活性化が推進される環境が整いました。

JR岩国駅は、昭和23年に建築されて以来、老朽化も著しく、今回の改築によって岩国市の玄関口としてふさわしい姿になりました。今後は、平成30年・31年度に駅前広の改修工事が行われます。まず、国道188号線の駅前ロータリーが撤去され直線化されます。駅前広場にはバスターミナルの整備やタクシーの待機場所、自家用車の送迎スペース、短時間駐車場等が配備され、イズミの前の歩道も広くなりイベントスペースとして活用できるようになります。岩国駅一階には、店舗のほかバス待合所やチケット売り場、観光案内所も整備され交通拠点としての機能を持った広場として整備

されます。また、国道188号線を隔てた旧西京銀行跡地には、麻里布交番が移転し、駅から見える場所に交番が設置されることで、市民の方にも「安心安全な街づくり」の環境は整います。



《駅前再開発事業と中心市街地活性化》

岩国駅西口の再開発（イズミ周辺）も新聞報道では頓挫と報道されましたが、現在、民間事業者と岩国市の間で調整が行われています。また、今年度山口県東部産業振興センターが中心市街地エリアに建設される計画が発表され、今年度に調査費が計上されています。このような事業が、中心市街地の活性化の起爆剤になればと期待されます。

現在の商店街の空き店舗率については、一時期30%を超えていたものが10%台にまで回復されています。これは米軍再編による米軍人・軍属の増加により飲食店が増えたことと、岩国市の施策である「創業支援制度」や「家賃補助制度」により新規出店者が増加したことが考えられます。このように中心市街地については、新規事業計画や空き店舗率の改善等明るい兆しが見えはじめています。

また、従来からあった第三セクター方式による「株式会社街づくり岩国」が資本金4千万円の会社となり、今後は再開発も含めた岩国駅前の活性化に向けた将来像「マスタープラン」に沿って中心市街地活性化の事業を推進していきます。

岩国駅の改築域前広場の改修を新たなスタートと考えて、これから「街づくり岩国」を中心に様々な活性化策を展開していく予定です。

